

ろくのへ 議会だより



六戸町議会
ホームページ
QRコード



1月6日、こども園おひさまで「こま回し・かるた大会」が行われました。かるたの札が読まれると、みんな「はい!」と大きな声を出し、元気にかるたを取り合っていました。

【新年の抱負】	
新年のごあいさつ	2
【議案審議】	
12月定例会で決まったこと	3
【一般質問】	
令和3年度の予算編成、旧小学校の利活用など ..	6~9
【常任委員会レポートほか】	
常任委員会活動報告	10~11

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございませう。

令和3年が皆さまにとって、明るく穏やかな年となることを願い、町議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃から、議会活動ならびに町政全般に対し、温かいご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。昨年を振り返りますと、7年8カ月ぶりに首相が交代し、菅義偉氏が第99代首相に就任しました。コロナ禍対策や経済再生はもろろんのこと、中央省庁の縦割りや既得権益、悪しき前例主義の打破等には大いに期待したいところです。

また、昨年は新型コロナウイルスによる感染が急速な勢いで世界中に拡大し、現在、日本国内においても国民生活や地域経済に多大な影響を及ぼし続けています。幸い、当町では感染の確認はされておりませんが、近隣市町で感染が確認されていることから、予断を許さない状況にあります。皆さまには、一人一人が感染防止や拡大阻止のため、できることを今一度確認して、コロナ禍を共に乗り越えて頂きたいと思っております。

一方、令和2年7月豪雨や台風による暴風雨、全国的な地震、年末の大雪など、たくさんの被災者を生んだ災害が数多く発生いたしました。六戸町では水稲や野菜など基幹産業である農業への影響はほとんど見られず、農家の方々をはじめ全町民が大いに安堵したところと思っております。このような中、町議会では、町民との意見交換会などの開催を見合わせておりますが、コロナ禍で議会運営が滞ることのないように

議会基本条例の検証を進めるなど、ますます重要な議会の役割と責任を自覚するとともに、議員間討議による個々の資質向上を図るなど、更なる議会改革に邁進してまいります。

今後におきましても、町民の代表機関として、町執行機関とお互いに緊張感を持ち、切磋琢磨しながら、町民の幸せを願い、皆さまと共に歩む議会となれるよう、全力を尽くしていく所存でございますので、町民の皆さまには、尚一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、六戸町の皆さまが、温かい心で新たな視点で結び付き、この難局を乗り越えていくことを強く願うとともに、皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和3年1月

六戸町議会議長

川村 重光



町民の皆さんと共に歩み、よりよい未来を形に

12月 定例会で 決まったこと



12月定例会が12月4日から8日までの5日間の会期で開かれました。一般質問には、4議員が登壇。令和3年度予算編成の基本方針、環境問題、子育て支援ほかについて、町の考えを問いただしました。

案件は第5次町総合振興計画基本構想の報告や十和田地区環境整備事務組合の解散、それに伴う財産処分及び事務承継、条例の一部改正、令和2年度各会計補正予算、人事案件など15件が提出されました。

審議した結果、議員全員賛成で原案のとおり可決、同意されました。

補正予算

◆一般会計に2416万円を増額

令和2年度一般会計補正予算では、歳入歳出に2416万円を増額し、総額が71億2160万円となりました。新型コロナウイルス感染症対策経費を含むものです。左記の一般会計の主な補正内容をご覧ください。

また、一般会計のほか各特別会計も増額補正となりました。（詳しくは4ページをご覧ください）

一般会計の主な補正内容

- ・ 確定申告用仮設プレハブ設置及び関連経費
- ・ 図書館新型感染症対策改修工事
- ・ 六戸小学校2階男子便所改修工事
- ・ 町民バスの修繕料
- ・ 社会教育施設自動水栓取付工事

質疑

一般会計

▼確定申告の受付

町 種市正孝議員

プレハブを使った確定申告の流れは

町 吉田税務課長

受付時に体温測定を行い、受付を済ませた方に呼出しベルを渡します。エアコンが設置されたプレハブで待機していただき、呼出しベルで順番をお知らせします。また、呼出しベルを活用して自家用車での待機も可能です。

特別会計

▼診療所のコロナ対応

町 高坂茂議員

診療所のコロナ対策の状況は

町 吉田診療所事務長

風邪症状の方は、受診前に一度電話で連絡をいただき、職員玄関から入っていただきます。専用

の診察室で診察し、会計、薬の処方もその場で対応します。

町 高坂茂議員

診療所の受診方法をどのように案内しているのか

町 吉田診療所事務長

診療所のかかり方を広報ろくのへ（11月号）でお知らせしました。また、現在受診している患者に対しては、風邪症状の場合は、電話連絡してから診療所を受診するようにとチラシを会計窓口で配布して案内をしています。

町 杉山茂夫議員

令和2年12月から発熱患者の外来診療の仕方が変更となったが、診療所の対応は

町 吉田診療所事務長

令和2年11月以前は、発熱患者の外来診療は保健所にまず相談し、保健所の指示に従うこととなっていました。12月1日からは、かかりつけ医へ業務が移行しましたが、実際にコロナの疑いのある患者に対する診察や検

査を行うには、県の診療・検査医療機関の指定が必要になります。診療所がかかりつけ医の患者から、発熱等の症状について相談あった場合、必要に応じて診察検査ができる医療機関を紹介しています。



▼診療所の運営

町 山本 実議員

診療所に町民から要望や苦情はあるのか

町 吉田診療所事務長

診療所内に意見箱を用意していますが、現在のところ要望等はありません。ただし、電話では対応等の要望がありますので、その都度すぐに検討し、改善するようにしています。

審議した議案の **賛** **否**

第5回臨時会（開会：令和2年11月27日）

議案名		採決 賛否	審査 結果	採決 日
令和2年度 補正予算	六戸町一般会計補正予算(第5号)(2045万の増額補正)			
条例改正	六戸町承認地域経済牽引事業のために設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例 (中小企業の事例承継の促進のための中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、課税事務に支障をきたさないよう措置するための一部改正)	全 員 賛 成	承認	11月27日
	六戸町議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 六戸町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 六戸町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 (青森県人事委員会勧告の給与改定に準じ期末手当を0.05カ月引き下げ)		可決	

第6回定例会（開会：令和2年12月4日）

議案名		採決 賛否	審査 結果	採決 日
報 告	第5次六戸町総合振興計画基本構想 (令和3年度から令和12年度までの10年間を計画期間とした六戸町総合振興計画策定の報告)	—	報告	
そ の 他	十和田地区環境整備事務組合の解散 (令和3年3月31日をもって十和田地区環境整備事務組合を解散することの協議)	全 員 賛 成	可 決	12月8日
	十和田地区環境整備事務組合の解散に伴う財産処分及び事務承継 (土地や施設等の公有財産及び各施設の物品、債務、基金の分配について)			
	十和田地域広域事務組合の共同処理する事務の変更及び十和田地域広域事務組合規約の変更 (十和田地域広域事務組合の共同処理する事務に、し尿及び浄化槽汚泥の前処理を行う施設の設置及び管理運営に関する事務、し尿及び浄化槽汚泥の収集、運搬及び前処理に関する事務、し尿及び浄化槽汚泥の収集、運搬及び処分を業とする者に関する事務並びに浄化槽清掃を業とする者に関する事務を加えるとともに、監査委員の選任の方法を見直すこととするための同組合規約の変更)			
条例改正	し尿及び浄化槽汚泥の処分に関する事務の委託 (十和田地区環境整備事務組合が解散するため、し尿及び浄化槽汚泥の前処理を除く処分に関する事務を十和田市に委託する)			
	六戸町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 (個人所得課税の見直しに伴い、国民健康保険税の負担基準に不利益が生じないよう軽減判定所得の算定において、基礎控除額相当分の基準額を引き上げ) 六戸町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例 (地方税法の改正による、地方税における延滞金及び還付加算金の割合等の一部見直し改正)			
令和2年度 補正予算	六戸町一般会計補正予算(第6号)(2416万円の増額補正)	全 員 賛 成	同 意	
	六戸町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)(334万円の増額補正)			
	六戸町下水道事業特別会計補正予算(第3号)(36万円の増額補正)			
	六戸町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)(既定の歳入歳出予算の調整)			
	六戸町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)(85万円の増額補正)			
	六戸町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第3号)(43万円の増額補正)			
人 事	六戸町固定資産評価審査委員会委員の選任 (田中義喜氏=小平・柳町、新任)	全 員 起 立	同 意	
	六戸町教育委員会委員の任命 (山本晃広氏=通目木、再任)			

コロナ禍の町民生活

支援策

令和2年10月15日に全員協議会が開催されました。新型コロナウイルス感染症対応事業について、一般会計補正予算の専決など4つの案件の説明が町側からありました。

▼六戸町プレミアム商品券発行支援事業補助金 268万円

▼六戸町乳幼児等インフルエンザ予防接種費助成事業並びに六戸町インフルエンザ予防接種商品券給付事業 1403万円

町内店舗で使用できる50%プレミアム付きの商品券は、当初予定していた発行枚数2000セットを上回る応募があったため、落選分の商品券を増額発行します。

町内に住所がある65歳以上の高齢者、基礎疾患のある方、生後6か月から小学2年生までの子ども

も及び妊婦を対象にインフルエンザ予防接種費用の助成を新たに行い、さらに多くのへ元気アップポイント事業の商品券千円分を給付します。



質疑

町 重市正孝議員

助成の対象を小学2年生までとした理由は。また、町内の乳幼児等の予防接種指定医療機関に、町診療所が入っていない理由は

答 館福祉課長

重症化リスクの高い年齢層を考慮し、国が示した優先接種者を参考にしました。

小児科がない診療所では、幼児・小学生へのインフルエンザ予防接種を実施していませんので、指定医療機関には入っていません。

町 下田敏美議員

高齢者が、既にインフルエンザ予防接種を終えていた場合の対応は

答 館福祉課長

高齢者の方で既に予防接種を終えた方には、多くのへ元気アップポイント事業の商品券千円分を郵送します。



▲多くのへ元気アップポイント事業の商品券

▼自動胸骨圧迫装置の整備に係る負担金 166万円

救急自動車に胸骨を圧迫する装置を装備するための負担金です。

十和田市・六戸町管内では、現在救急自動車5台中1台のみに自動胸骨圧迫装置が装備されていますが、安定した処置のため4台に整備します。

▼今熊堰水路災害復旧事業 207万円

令和2年9月26日の強雨により法面の約7mに渡って崩落したため、その復旧を行います。

次のページは 一般質問

12月定例会の4日目に一般質問が行われ、4名が登壇しました。

一般質問は、3月、6月、9月、12月に行われる定例会において、議員が町の施策の状況や将来の方針などについて、問いただしたりすることをいいます。

質問者と内容

6ページ



すぎやま しげお 杉山 茂夫 議員

- ①令和3年度予算編成の基本方針は
- ②町有財産の売却（一般競争入札）について

7ページ



まつはし かずお 松橋 一男 議員

- ①温室効果ガス削減について
- ②旧小学校の校舎及び跡地利用は

8ページ



ながね かずお 長根 一男 議員

- ①子育て支援について
- ②教育振興について
- ③館野公園の今後の利活用の考えは

9ページ



こうさか しげる 高坂 茂 議員

- ①新型コロナウイルス感染症の対応
- ②交通インフラの整備について

一般質問とは

- ・定例会に限り、町政全般に関して議員が質問できます
- ・質問項目は事前の通告が必要です
- ・質問者の順番は通告した順番で行われます
- ・質問形式は「一問一答方式」で行います
- ・同一項目について質問の制限はありません
- ・一人60分の制限時間があります



すぎやま しげお 議員
杉山 茂夫

令和3年度の予算編成の方針は

「まちづくり推進課」を新設 — 町長

問 コロナ禍の感染対策と経済対策の両立を図りながらの予算編成は

町長 今年度のコロナ禍での感染対策及び経済対策事業は、ほとんどが国・県の補助事業が財源となっています。来年度も町民へのコロナ感染予防の啓発活動をしながらか感染防止の備品購入等の予算は計上していきますが、大きな事業については、国・県の対応を見極めながら対応したいと思います。またコロナ禍で町の歳入減が予想されますので、状況を見極め対応します。

問 第5次六戸町総合振興計画の初年度として、新たな事業は

町長 来年度は大きな新規事業の予定はありませんが、「まちづくり推進課」を新設し、町の将来像に向けた施策や事業を展開していきます。これまで、町総合体育館大規模改修、大曲小学校の増改築や駐車場整備のほか、新たに小松ヶ丘地区の公共下水道への接続事業などを計画的に実施してきているほか、まちづくりの移住や定住につながる事業も展開してきています。費用対効果等の検証や、財源の確保を含め、継続実施に努めます。

問 旧館野住宅跡地売却が、プロポーザル方式※から一般競争入札になった経過は

※「プロポーザル方式」とは：業務の委託先を選定する際に、目的に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行ったものを選定・契約する方式。



旧館野住宅跡地

町有財産の売却（一般競争入札）は東西道路の拡幅等を考慮 — 町長

町長 旧館野住宅跡地は平成23年2月に

更地になって以来、有効活用がされないまま現在に至っています。

本土地の売却については平成30年8月に、地域に協調した魅力的な住宅地として、プロポーザル方式で1回目の購入者を公募しましたが、申込みはありませんでした。令和元年12月に最低売却額を土地評価額の5割に設定し、プロポーザル方式で2回目の公募をしましたが、それでも申込みはありませんでした。これら2回の状況を踏まえ、今回、3筆に分けるなどの変更をし、一般

競争入札で公募しているところです。

問 旧館野住宅跡地売却で、インフラ（道路・排水）の事前準備の対応は

町長 道路や排水の整備は早急には実施する計画はありませんが、東西の道路は将来的に拡幅整備等を想定し、一定幅の分筆や隅切り部分の分筆を行い、売却対象から省いています。また3筆のうち最も北側の土地に道路を通す場合は、道路部分の下水道管整備は町の負担とします。いずれも住宅跡地周辺の定住・移住の促進が図られればと思います。



まつはし かず お 松橋 一男 議員

温室効果ガス削減に 取り組む予定は

取り組み中でもあるし、今後も継続していく — 町長

問

2050年に温室効果ガス排出を実質ゼロという話があるが、町として削減に取り組む予定はないか

町長

平成29年3月に六戸町地球温暖化対策実行計画を策定し、役場庁舎内では照明器具のLED化、クールビズ、ウォームビズ推進等、電気使用量の削減や公用車の低燃費タイプへの切り替えに取り組んでいます。また、町全体では資源ごみの回収に報償費を支給し、リサイクルの推進も行っており、今後も継続していききたいと思えます。

問

町の温室効果ガスの排出量と吸収量はどれくらいか

町民課長

町全体の排出量を測定したものはありませんが、国の算定マニュアルに基づき算出した結果、町の施設全体の二酸化炭素の排出量が1537トンになっています。吸収量はデータがありません。

町長

青森県は、二酸化炭素の排出量より酸素の放出量が多いと以前聞いたことがあります。六戸町も同様に酸素放出量が勝っていると言われていています。

問

町の施設建て替え時に、木質バイオマス発電※システムを導入しては

※「木質バイオマス発電」とは、木質資源を利用する火力発電のこと。

町長

木質バイオマス発電を行うためには、原材料の確保、搬送するための費用等多くの課題があり、実際に導入をするのは難しいと考えます。

問

木質バイオマス発電の導入が、森林整備、地球温暖化抑制につながり、鳥獣食害の防止策にもなるのでは

町長

温室効果ガスの削減を試みなければ、地球温暖化は進み、野生動物が北上し害獣による食害が多く発生することが予想されます。このような被害がある場合に、どのような対策をとればよいか考えていきたいと思えます。

旧小学校跡地の 今後の利活用は

取り壊しも視野にいれて検討 — 町長

問

旧小学校跡地の活用状況は

町長

旧長谷小学校は、民間企業と協定を結び、利活用事業を実施していますが、新型コロナウイルスの影響で、現在は事業を休止しています。旧昭陽小学校は現在利用されていません。旧折茂小学校は校舎を取り壊し更地になっています。旧柳町小学校は地域の要望があり一部校舎を残しましたが、現在あまり活用されていないようです。

問

今後の利活用についての考えは

町長

旧柳町小学校と旧昭陽小学校は、校舎の老朽化も進み利用頻度も低いため、将来的には取り壊しの方向で検討することになります。



平成13年3月で閉校となった柳町小学校



ながね かずお 議員
長根 一男

インフルエンザ予防接種費の助成は

来年度以降も継続を検討 — 町長

問 来年度以降、国の補助事業がなくなった場合、町単独で事業を継続して行う考えは

町長 新型コロナウイルス感染症対策と、インフルエンザの同時流行を防ぐため、来年度以降も乳幼児等へのインフルエンザ予防接種費助成事業の継続を検討しています。

問 子どもたちがよりよい環境で勉強できるように、小・中学校にエアコンを設置する考えは

教育長 当町の小・中学校のエアコン設置率は、学校全体としては5・1%と高くない状況です。今年度、六戸町立小・中学校適正規模・適正配置等検討委員会を立ち上げ、六戸町の将来の学校の在り方を検討中です。今後の方針にもよりますが、新しい学校を建設する場合にはエアコン設置を実現していきたいと考えています。

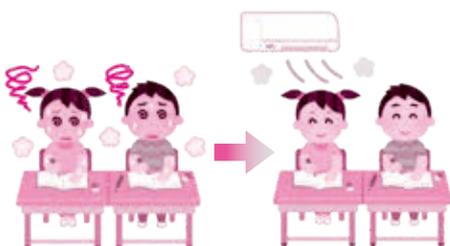
問 厳しい環境の中での授業は大変心苦しい。また、子育て世代の

小・中学校への エアコン設置は 学校の在り方を検討後に実現へ

— 教育長

親は教育の環境を重視している。なるべく早く設置について取り組むことはできないか

町長 六戸町立小・中学校適正規模・適正配置等検討委員会の結論を待って、一年でも早く環境のよい教育施設の建設に取り組んでいきたいと思っています。



早期のエアコン設置に期待

問 館野公園のよりよい利活用の方法を考えているか

町長 来年度中に館野公園の長寿命化計画を策定し、計画に基づいて、大規模修繕や更新工事を実施しながら、四季を通じて利活用できるように町観光協会等と協議・検討しています。

問 春まつりを復活させる考えは

産業課長 春まつりの復活には至つ

館野公園の 今後の利活用は

四季を通じて利用できる公園へ — 町長

問 六戸高校が閉校後のさつき沼ピオトーププロジェクト事業の継続の考えは

町長 自然に触れながら歩んで行くことは、子どもが育つこと、また、周りにいる住民にとっても大切なことと考えています。これからの小・中学校の方針が定まり次第、引き続き教育の一環として、六戸高校のピオトープ事業を継続させたいと思います。



館野公園にあるピオトープの看板

牛のことわざ トビックス 牛の小便と親の意見(うしのしょうべんとおやのいけん) 牛の小便はだらだらと長い。そのくせ肥料としては効き目がない。親の小言も同じで、長いだけで効果はないという意味。



高坂 茂 議員

新型コロナウイルスへの対応は

町民の安全・安心を基に判断 — 町長

問 コロナ禍での災害避難所運営訓練の概要は

町長 コロナ禍での訓練というところで、感染の疑いのある避難者等への対応など、これまでの災害対応とは違う多くのことを確認しました。今後は地域住民を交えた訓練を実施していきたいと考えています。

問 近々にも接種可能となる、コロナワクチンへの対応は

町長 費用は無料とする改正予防接種法が成立し、町としては国・県からの情報収集を行い、速やかに対応できるように準備を進めていきたいと思っています。

問 改正予防接種法では、対象者の接種は努力義務となっているが、この捉え方は

福祉課長 これは任意の予防接種であり、リスク等もある中で、接種の可否については、個人が判断するということですので。

問 今年度の成人式の取り組み状況は

町長 当初は例年通り8月15日の予定でしたが新型コロナウイルスの影響で、1月9日に延期しました。しかし、全国的な感染拡大につき今年度は

中止という判断をいたしました。

問 新成人には一生に一度のイベントであり、他町村では抗原検査をしても実施するということもある。もう一度延期し、来年度の夏の成人式と合同でやるなど、検討しては

町長 冊子等何らかの形の成人式と合同でできないかなど、新成人などの意向を聞いたうえで実施するか、検討することになっています。



小松ヶ丘地域交流館で行った災害避難所運営訓練

交通インフラの

取り組み状況は

緊急度や優先度の高い順で実施

— 町長

問 劣化した道路舗装面の整備状況は

町長 路面のひび割れ率調査を実施し、劣化の多い路線を対象に社会資本総合整備計画※

問 町道の多くの側溝は土砂が堆積している。専門業者を入れての対応を検討しては

建設下水道課長 今後は、現場を十分に確認し、道路維持工事の中で計画的に業者を入れて実施していきたいと思っています。

※「社会資本総合整備計画」とは、地域の政策課題を地方公共団体が抽出し、課題解決や目標に向け計画期間内に行う事業をまとめたもの。

問 歩道、側溝及び白線引きの整備状況は

建設下水道課長 道路パトロールによる確認や、住民からの情報や地域からの要望をもとに緊急度や優先度の高

い順に実施しています。

問 自治会単位で行われている町道の除草作業に奨励金を出しては

町長 このような団体に報奨金や委託料を支払っている自治体は全国にもあるようです。現状を把握するため、町内会が実施している町道の草刈り状況を調査してみたいと思います。

学校給食、教育について

総務常任委員会レポート：委員長 杉山茂夫

1月18日、総務常任委員会では、付託された「学校給食の無償化をもとめる陳情」について、3回目の委員会審議を行いました。

教育課より学校給食の現状について聞き取りを行い、委員からは、子育て支援には有効ではないか、財源確保に問題があるなどの意見が出されました。

今回の委員会審議で、家庭の負担軽減に学校給食の無償化は有効と判断し、この陳情は採択と決定しました。次回の定例会で報告いたします。

また六戸町立小・中学校適正規模・適正配置等検討委員会での協議内容について教育課より聞き取りを行い、教育長から将来の学校施設のハード面と学校教育のソフト面の問題点について説明を受けました。

いずれも議員間討議を行い、将来の学校教育についての認識を深めることができました。

今後も委員会内において共通認識をもち、検証をしていきたいと思えます。



子どもたちが好きな給食の時間（写真は平成28年に視察した大曲小学校）



所管課の説明を受ける

産業民生常任委員会レポート：委員長 久田伸一

11月5日、産業民生常任委員会では、所管である産業課・建設下水道課より館野公園の今後の活用について、両課長から説明を受けました。

来年度は館野公園の健全度調査を行う予定で、令和4年度以降に補修、更新を実施することを確認しました。

また、12月23日には、同じく所管である町診療所に係る事業の現状について説明を受けました。

町診療所の近年の経営状況、訪問看護部門の状況、コロナへの対応について確認することができました。



診療所より聞き取りを行う様子

総合体育館の改修完了

活動報告

12月25日、町総合体育館を現地視察しました。

3期計画で行われた総合体育館の大規模改修は今回の改修で完了となりました。改修された総合体育館の入口、体育館内の確認ができるモニター、外壁などを視察しました。今後、多くの町民に利用されることを期待します。



広くなった入口



体育館内の様子を
確認できるモニター

議会を傍聴しませんか？

次の定例会は **3月5日(金)、午前10時** から開かれる予定です。

傍聴の際は
コロナウイルス
感染症対策に
ご協力ください

マスクの着用にご協力ください



手指の消毒にご協力ください



間隔を空けてお座りください



請願・陳情ってご存じですか？

町民のみなさんも、議会に請願・陳情を行うことで、町に対する要望や町政への意見を伝えることができます。

次のことに気をつけて、あなたの声を町や議会に届けてみませんか？

- ①請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ②提出年月日、提出者の住所及び氏名を記載し、押印の上、議長あてに提出してください
- ③請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。

☎ 議会事務局 TEL 55-4547

請願（陳情）書の書式例

表紙	本文
〇〇〇に関する請願書 (陳情書)	〇〇〇に関する請願書 (陳情書)
紹介議員 〇〇〇〇 印 (陳情書には不要)	1:趣旨 2:理由 年 月 日 請願(陳情)者 住所 氏名 印 六戸町議会議長 宛

議会のうごき (令和2年9月~11月)

9月

4日 議員全員協議会
第4回六戸町議会定例会(10日)

7日 総務常任委員会
議会広報委員会

8日 決算特別委員会(一般会計)

9日 決算特別委員会(特別会計)

14日 産業民生常任委員会
和田市

23日 *秋の全国交通安全運動(総決起大会)(十)

28日 議会広報委員会

10月

6日 議会広報委員会
議員全員協議会

15日 議員全員協議会

11月

5日 議会運営委員会
産業民生常任委員会

6日 *郡町村議会議長会第3回定例会(八戸町)

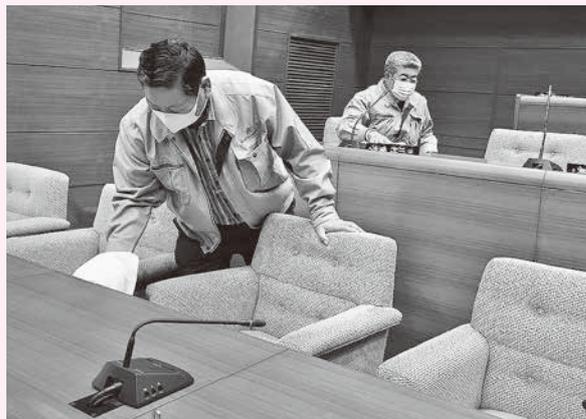
16日 *知事を囲む行政懇談会(青森市)

18日 六ヶ所村議会行政視察研修受け入れ

27日 議会臨時会
議会広報委員会
議会運営委員会
*印は議長のみ出席

一年の感謝を込めて大掃除

12月25日、毎年恒例となる議員による大掃除を行いました。定例会を開催している議場や、議員たちの控室、議長室などを、ぞうきんや掃除機を使い、一年の汚れを落としてきれいにしました。



議場をピッカピカに

町の行事もすべて中止となり、寂しく停滞した一年だったと思います。その中で、現在、六戸町で感染者が出ていないことは不幸中の幸いであります。コロナに打ち勝つために、町の特産品である長芋、にんにく、ごぼうを食べて免疫力を高めましょう。長芋は「レジスタントスターチ」が多く含まれ、腸内の善玉菌を増やします。にんにくの香りのもと「アシリン」には強い殺菌作用があり、風邪の予防や滋養強壮の効果があります。ごぼうは、食物繊維が多く含まれ整腸効果があります。六戸の特産物をたくさん食べて、地産地消に協力しながら免疫力を高めコロナに負けない体を作りましょう。今年こそは、コロナを克服したいですね。

(長根一男)



六戸町の特産品の野菜

広報委員の
ちょっとひと休み



令和2年を振り返れば、コロナに振り回された一年でした。



町民の声

町民の皆さんの
がんばりは町の元気!!

今回は、野球で活躍中の
新井山泰佑さんです。

新井山 泰佑さん

プロフィール

上町地区出身。六戸小学校卒業生。町スポーツ少年団OB。小学校卒業後、野球の強豪校である青森山田中学・高校へ進学し6年間野球を続けた。令和2年7月に開催された夏季青森県高校野球大会では、青森山田高の捕手として出場し活躍。家族構成は父、母、妹、祖母。趣味は映画鑑賞。平成14年生まれの18歳。



きっかけは野球中継

野球を始めたきっかけは、テレビの野球中継を観て楽しそうだなと思っただけです。最初はおじいちゃんに練習を始め、小学校の野球部に入ってから、お父さんと一緒に朝早くから夜遅くまで練習しました。スタメンに選ばれない時期もあり、悔しい思いもしましたが、今思えば、小学生の時に野球が上手くなりたいと努力したのが、今の自分にとって一番大切なことだったと感じています。

さらなる高みを目指す

最初は、六戸中学校に進学し八戸の硬式野球チームに入るつもりでしたが、青森山田の方に声を掛けていただき、練習を見学に行きました。チームの雰囲気も良かったし、成績も全国大会の常連だったので、もっとレベルの高いところで野球

がしたいと思い、青森山田中学校に進学することを決めました。

夢の甲子園

夏の甲子園（全国高校野球選手権大会）が中止と聞いたときは、頭が真っ白になりました。テレビで甲子園というワードが出るたびにみるのが辛かったです。でも、気持ちを切り替え、全てをぶつけようと思いついた。夏季青森県高校野球大会で優勝できたことが、今まで野球をやってきて一番の思い出です。



父親の誕生日にスリーランを放ち話題に!
(夏季青森県高校野球大会準決勝)

地元は六戸町

六戸に帰ってくると、いろいろな人達に声を掛けてもらい、本当に距離が近く、支えられている、応援されていると感じています。メイプルスタジアムで試合があると、地元でプレーができて嬉しいと感じます。6年間青森市には居ましたが、自分の地元は六戸町なので、何かいい報告が出来たらいいなとも思っていました。

昨年の秋から、六戸の小学生野球チームで練習の手伝いをしていますが、六戸の子が野球で活躍してくれたら嬉しいですね。

春からは、神奈川の大学に進学し野球を続けます。将来的にはプロを目指しています。

聞き手 松橋一男
種市正孝

編集後記

当広報委員会では、全国町村議会議長会が主催する町村議会広報全国コンクールに、応募しています。コンクールでは、住民の立場に立って編集されていることを第一義とし、編集体制、企画・構成、表紙写真などの指針に従って審査されます。応募した平成30年4月発行96号は、入選とはなりませんでしたが、審査委員からの講評は、活字の大きさや記事内容の必要性などの、手厳しい意見とともに、よく整理された「意見交換会」記事、表題や内容も興味深く読める「ギカイの通信簿」記事など高評価もいただきました。

只今、議会基本条例制定後、2回目となる検証作業を行っています。次号では「ギカイの通信簿2」を皆様にご報告できることと思います。

広報委員 種市正孝

議会広報委員会

- 委員長 盛田嘉彦
- 副委員長 松橋一男
- 委員 川村重光
- 杉山茂夫
- 長根正孝
- 種市正孝

発行責任者

- 議長 川村重光